



2023年11月15日発行



ニュース&トピックス

マスクの着用について

厚生労働省より、令和5年3月13日以降のマスク着用について、『個人の主体的な選択を尊重し、着用は個人の判断に委ねる』との発表がありました。トライアングルでは、感染症予防対策のためにスタッフのマスク着用は継続させていただきますが、通所して下さるお子様・保護者につきましては、個人の判断での着用をお願いいたします。

保護者面談について

トライアングルでは、これまでのお子様の表れや今後の在り方について、今月も保護者面談を実施します。面談は静岡大学の香野 毅先生・村上 広美先生が行います。11月の面談日程は、スケジュールが決まり次第、トライアングルの玄関に掲示します。面談を希望される方はトライアングルスタッフにお声がけください。

トライアングル休業日について

下記の期間を年末年始期間の休業日とさせていただきます。
休業期間：2023年12月30日（土）～2024年1月3日（水）
営業は2024年1月4日（木）からとなります。

ご意見・ご感想をお寄せください

第26回目のニュースレター、いかがでしたか。

まだ、至らない点がたくさんあるかと思えます。今後さらに内容を充実させていくために、ご意見・ご感想等、なんでも結構です。下のメールアドレス宛にどしどしお送りください。よろしくお願います。

triangle@shizuoka-fukushi.or.jp

秋の 深まりとともに日脚もだんだんと短くなってきました。街路樹の銀杏の葉は木枯らしに舞い、じゅうたんを敷き詰めたような美しい光景が広がっています。ニュースレター第26号をお届けします。今回もお楽しみいただければ幸いです。冬はもうすぐそこまで来ているようです。これから朝晩の冷え込みが厳しくなってきますので、お身体にはくれぐれもお気をつけください。

ちょっと前を振り返りながら前を見る

静岡大学教育学部 特別支援教育 教授 香野 毅

トラ イアングルのスタートが2019年。もうそんなに！ですね。時間がたつのが早いことを光陰矢の如しと言いますが、語の成り立ちを調べてみると、光が陽（日）で陰が月という意味で、月日ということらしいです。



さて、トライアングルという語の成り立ちをご存じですか。このトライアングル通信にも最初のころに書きましたので引用します。「トライアングルは、家庭、学校、そして放デイの3者によって描かれる三角形のイメージを名前にしています。この三角形の中心には子どもがいます。従来から、子どもたちの生活や成長を支えるには、関わる大人や関係機関の連携や協働が必要だといわれます。その具体的な実現を目指し、やるべきこと・やれそうなことを、考え、判断し、実行する放デイでありたいと願っています。」

この5年間、三角形は作れてきたのでしょうか。あるいは維持できているのでしょうか。この評定は、スタッフ、家族、関係機関、そして利用している子どもにそれぞれあるでしょう。通信ならぬ通信簿です。



同じ通信のなかで「これからやりたいこと」と記し、取り組みのふくらみをイメージさせています。つまりスタート時よりも、やれることは増えますよ！とうたったわけです。こちらはどうでしょう。私たちはふくらめたのでしょうか。

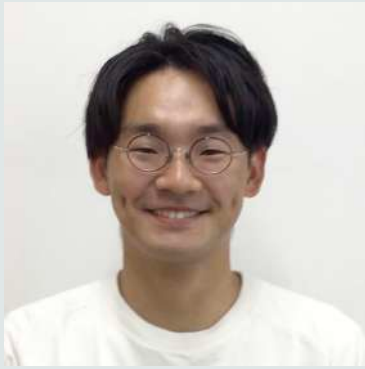
確かにコロナ禍の影響は大きくて、みんなが苦勞をして、それをすぎるのを耐え忍びました。その過程で、つながりやひろがりが増えませんでした。配慮や気遣いをたくさん費やしました。本当にご苦勞様でした。これらのことは、忘れてはいけないけど、とらわれ過ぎてはいけないと考えています。すこし弾けたいとも思っています。

さあ、これからトライアングルという三角形をどう大きくしていくか。少し顔をあげて前を向いていければと思います。たくさんの強みがあります。まず5年続けてきたこと。そこには経験や知見が詰まっています。たくさんの人が関わってきました。スタッフ、利用者、家族、関係機関…とあげていくことができます。これらを増やしながらか、次は地域！？と思っています。‘街中’放デイの強みもあります。静岡で一番都会にある放デイです。人が出入りする、出かけていく機会もなんだかステキです。今年は街中散策をやりました。外から帰ってきた子どもたちに会いましたが、いつもと違う表情をみせてくれました。

年明けにはクライムツリーの企画もあります。年度明けにはカレッジまどかがはじまり交流がはじまります。これらはもう決まっているので、すでに前のことです。また決まっていなかった前のこともみなさんと一緒に考えていければと願っています。アイデアお待ちしております。



スタッフ紹介



細倉 朋哉 先生

好きなこと：トライアングルにも漫画が好きなお子が多く、漫画の話で盛り上がることもあります。私が読んでいた漫画の話を、当時の私と同じくらいの子供もしていると、タイムスリップしたようで嬉しくなります。

やりたいこと：キャンプに行ってみたいです。基本的にインドアな趣味が多いので、アウトドアの代表格とも言えるキャンプに興味があります。大自然の中で、美味しい物を食べてのんびりしたいなと思います。

一言：今まではアルバイトでしたが、今年度から正社員として働いています。沢山のお子もたちと多くの時間を過ごすようになり、子供たちの新しい面が知れて嬉しく思います。これから子ども達も安心して楽しく過ごせるように頑張ります。

教室のひとこま

教室の様子はホームページでも紹介しています。ぜひ、ご覧ください。



リリアン編みに初めて挑戦。写真の彼女がコツを伝えるなど自然とコミュニケーションが生まれていました。



ゲームの必勝法を伝授してもらい練習中。再び同じゲームに参加した際、練習の成果が出て納得していました。



冬が来るまであと少し。個別ではハロウィンのランタンを製作。難しい工程をやり直し、完成させることができました。



新聞紙じゃんけん。負けると自分の新聞紙が小さくなり立っていることが大変になってきます。最後まで残ったのは誰かな？

子育てのヒント 『忘れ物が多くて困っている』

『忘 忘れ物をなくすにはどうしたら良いか』という相談は多いのですが、簡単には解決できません。『忘れ物をしたら困る』『忘れ物をしたくない』という意識が芽生えていないうちは、成果が出ないことが多いからです。忘れ物ゼロへの努力の前段階として、まず、『忘れたらどうするか』のスキルを身につけることから始めてみては、**1. 忘れてしまった時に代替案を考えられるのは買い子です。**忘れ物をしてもケロッとしているうちは、『忘れたらどうするか』に目を向け、忘れても何とか切り抜けられるようなスキルを身につけさせましょう。**2. 誰でも忘れることはあります。完璧を求める必要はありません。**しかるだけでは何の解決にもなりません。その段階にあった支援を心がけましょう。**3. 『忘れ物をしたら困る』という意識が芽生えたら、『忘れられないための支援』を始めましょう。**『忘れ物をしないと気持ちがいい』『嫌な思いをしなくて済む』などの経験を重ねれば、忘れ物をしないメリットに気づいて忘れ物をしない努力をしてくれるようになります。小さな進歩に気づいて、すかさず褒めてあげられることが重要なポイントです。

参考：阿部俊彦 『見方を変えればうまくいく！ 発達に気になる子の子育てフレーミング』 中央法規、2015年、p.114-115

スタッフのオススメゲーム 『ツイスターゲーム』

今回 お勧めするのは子ども達に大人気の『ツイスターゲーム』。審判が回したスピナーの指示に従って、マット上の円に手足を置いていくバランスゲームです。プレイヤーは、指示に従うために体をひねったり変な体勢になったりするので、盛り上がること間違いなし。玩具屋さんには多くの問い合わせや注文が寄せられているといいます。遊び方はいたって単純。**①** じゃんけんで決めた審判がスピナーを回して、針が指した『左右の手足と色』をプレイヤーに伝えます。**②** プレイヤーは、お尻や膝がマットにつかないように指示どおり手足を動かします。1つの円に置けるのは片手・片足のどちらかです。**③** 一度置いた手足は、次の指示があるまで向きを変えたり離したりできず、ひじやひざがマットについたり、倒れてしまったりしたらゲームから抜けなくてはなりません。**④** バランスを崩さずに残ったプレイヤーが勝者となります。ここまではクラシックなツイスターゲームですが、今の『ツイスターゲーム』は、審判が考えた指示に従わせたり指示された手足を空中に浮かせたりと新たなルールが加わり楽しさがさらにアップしています。家族の団らんや誕生日パーティーなどあらゆるイベントに最適な室内ゲームです。



編集後記 ここタイにはハウレンソウがない。ほうれん草ではなく報告・連絡・相談の報連相だ。ある程度は予想していたが3つともないとは…。以前お話ししたように、これが原因で我が家の建築がとんでもないことに。誤って物を落として床や壁に大きな傷ができて**報告**なし。約束の日に来られなくなっても**連絡**なし。詳細な図面を渡してあるのに、**相談**もなしに『この方が良いと思った』と図面がないことをやってしまう。今年中にはと思っていたが、生きているうちに完成するのか心配になってきた。(M)

トライアングル

放課後等デイサービス

特定非営利活動法人 しずおか福祉の街づくり

〒420-0032 静岡市葵区両替町1丁目7番5号 放生館2F

TEL：054-273-1177 FAX：054-266-4037

トライアングル・トライアングル両替町教室

ホームページ：<https://www.shizuoka-fukushi.or.jp/>

メールアドレス：triangle@shizuoka-fukushi.or.jp